

株主メモ

1. 事業年度

2. 基準日

3. 定時株主総会

4. 公告の方法
- 4月1日から翌年3月31日まで
毎年3月31日（中間基準日 9月30日）
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）
毎年6月下旬
電子公告の方法により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL <http://www.nagahori.co.jp/>
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

5. 株式に関する手続きについて
○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 特別口座から一般口座への振替請求 ・ 単元未満株式の買取請求 ・ 住所、氏名等のご変更 ・ 特別口座の残高照会 ・ 配当金の受領方法の指定（※）	特別口座 の 口 座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

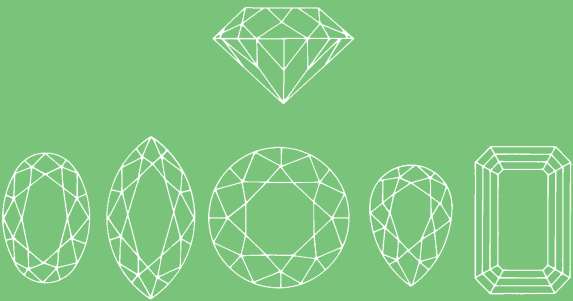
（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

6. 1単元の株式の数 100株

第57期

中間報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日



株式会社 ナガホリ

www.nagahori.co.jp

NAGAHORI CORPORATION
<http://www.nagahori.co.jp>

株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第57期中間期（平成29年4月1日から平成29年9月30日までの第2四半期累計期間）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。



代表取締役
社長

長 堀 慶 太

1. 連結経営成績

当中間期における我が国経済は、政府の経済政策や企業業績の改善もあり、景気は緩やかに回復し、雇用環境の改善も続いております。しかし、米国トランプ政権の政策運営の不安定化や北朝鮮問題等の不安定要素、また賃金上昇の不均等格差等もあり、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましても個人消費は、百貨店等での高額品消費、インバウンド消費による持ち直しも見られますが、景気の不透明感のなか全体的には、消費の二極化は続き依然ボリュームゾーンを中心とする中間層において宝飾品等に対する個人消費の節約志向の流れは変わらず、業界を取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。

この様な状況下、当社グループは取扱規模、収益の拡大が見込める百貨店向けの卸売事業での富裕層向けの商品供給を強化し、積極的な営業活動を行いました。卸売事業につきましては、組織改革および地方拠点の機能を強化することにより、「量より質の追求」による営業効率の向上を推進し、直営の小売事業では、「選択と集中」をキーワードに不採算店舗の閉鎖を当初の予定通り実施いたしました。この結果、当中間期におきましては、卸売事業、直営小売事業では業績改善の兆しが見られ、またグループ子会社の金地金製品の販売も前年に引き続き好調に推移いたしました。しかしながら、第1四半期での極端な業績の落ち込みをカバーすることはできずに厳しい結果となってしまいました。

この結果、当中間期の売上高は104億32百万円（前年同期比1.0%増）、営業損失1億36百万円（前年同期 営業損失1億17百万円）、経常損失1億60百万円（前年同期 経常損失1億32百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失45百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失1億96百万円）となりました。

2. 連結財政状態

（資産）

当中間期末の総資産は256億96百万円となり、前年度末に比べ3億31百万円の増加となりました。

流動資産は177億59百万円となり、6億33百万円増加となりました。これは主に原材料及び貯蔵品の減少29百万円による一方、受取手形及び売掛金の増加1億55百万円、現金及び預金の増加4億22百万円等によります。

固定資産は79億37百万円となり、3億2百万円減少となりました。これは主に有形固定資産の減少2億円等によります。

（負債）

負債は127億97百万円となり、前年度末に比べ4億75百万円の増加となりました。

流動負債は107億72百万円となり、5億13百万円の増加となりました。これは主に短期借入金の増加3億71百万円等によります。

固定負債は20億24百万円となり、38百万円減少となりました。これは主に長期借入金の減少57百万円等によります。

（純資産）

純資産は128億99百万円となり、前年度末に比べ1億44百万円減少となりました。これは主に利益剰余金の減少1億52百万円等によります。

3. 下半期の運営方針と通期の業績予想

当中間期の結果を踏まえ第3四半期以降は、富裕層マーケット向けには付加価値の高いダイヤモンド製品や海外高級ブランドの提案強化、また、中間層マーケットに向けては、年間を通しての最大の需要期であるクリスマス商戦に関連付けたブランド商品やアニバーサリー商品の新型投入を積極的に行い、消費喚起を推進いたします。また、近年クローズアップされているコト消費関連企画としては、例年開催している自社主催の消費者向けホテル催事を更に差別化して開催し、業績の底上げを図ってまいります。

以上の運営方針のもと、ナガホリグループの総合力を発揮し、所期の計画を達成する所存でございます。

通期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
百万円 20,000	百万円 120	百万円 100

以上、業績の概況についてご報告申し上げますが、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	前連結会計年度 (平成29年3月31日)
科 目	金 額	
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,583,971	1,161,347
受取手形及び売掛金	2,631,828	2,475,934
商品及び製品	12,155,408	12,162,932
仕掛品	303,899	245,561
原材料及び貯蔵品	890,640	919,662
繰延税金資産	49,999	48,011
その他	158,074	128,316
貸倒引当金	△14,318	△15,456
流動資産合計	17,759,504	17,126,309
固定資産		
有形固定資産	5,959,698	6,160,584
無形固定資産	138,831	144,708
投資その他の資産	1,838,606	1,933,892
固定資産合計	7,937,137	8,239,185
資産合計	25,696,642	25,365,495
負債の部		
流動負債	10,772,505	10,258,791
固定負債	2,024,651	2,062,672
負債合計	12,797,156	12,321,464
純資産の部		
株主資本	13,634,413	13,787,201
その他の包括利益累計額	△734,928	△743,170
純資産合計	12,899,485	13,044,030
負債純資産合計	25,696,642	25,365,495

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月 1日 至平成29年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月 1日 至平成28年9月30日)
科 目	金 額	
売上高	10,432,667	10,330,835
売上原価	7,496,137	7,274,227
売上総利益	2,936,529	3,056,607
販売費及び一般管理費	3,073,396	3,174,281
営業損失 (△)	△136,866	△117,673
営業外収益	30,096	38,194
営業外費用	53,926	53,245
経常損失 (△)	△160,697	△132,724
特別利益	177,677	4,629
特別損失	1,272	6,395
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	15,708	△134,490
法人税、住民税及び事業税	63,159	59,542
法人税等調整額	△2,013	2,119
法人税等合計	61,146	61,661
四半期純損失 (△)	△45,438	△196,151
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△45,438	△196,151

トピックス

ご当地ジュエリー
東北6県の美しい自然からインスパイアされた
リングコレクション
全国百貨店・専門店で好評販売中



「福島」

五色沼・吸い込まれそうな水面が輝く湖沼群

日本の良さでもある各地方の「ならでは」や「らしさ」が国内の幅広い分野で紹介されています。当社では、47都道府県の「個性」の魅力を再発見し、収集する楽しみがある「ご当地もの」をジュエリーで表現しました。まずは、自社工場「アトリエ ド ツマ」が福島県相馬市にあることから東北地方6県を制作いたしました。どのジュエリーも、その景色が思い浮ぶようなデザインでありながら、日常使いをしていただける仕様にこだわりました。

いつも身に付けられるジュエリーだからこそ、遠く離れていても常に自分の地元、ルーツを感じることができます。

当社は、消費者から信頼されるチャレンジ精神旺盛なジュエリー業界のトータルマーケッターとして企業努力を重ねてまいります。

会社概要

社 名 株式会社ナガホリ
NAGAHORI CORPORATION
本 社 〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号
TEL 03-3832-8266
設 立 昭和37年
資 本 金 53億2,396万円
グループ事業内容 宝石・真珠・貴金属製品の輸出入、製造加工および国内・国外販売、貸ビル事業ならびに太陽光発電事業

■事業所

名	称	所 在 地	電 話 番 号
本	社	東 京 都 台 東 区	03-3832-8266
福	岡	福 岡 市 博 多 区	092-262-3001
大	阪	大 阪 市 中 央 区	06-6241-1741
アトリエ	ド モバラ	千 葉 県 茂 原 市	0475-34-5251

役 員 (平成29年11月30日現在)

代 表 取 締 役 社 長	長	堀	慶	太
常 務 取 締 役	田	端		馨
取 締 役	白	川	文	彦
取 締 役 (社 外)	富	樫	直	記
常 勤 監 査 役 (社 外)	篠	原		繁
監 査 役 (社 外)	佐	藤	亮	輔
監 査 役 (社 外)	岩	上	和	道

会 計 監 査 人 監査法人 日本橋事務所